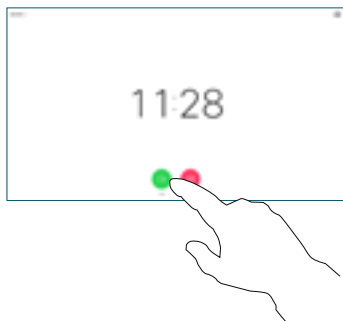
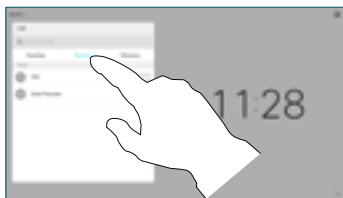


## 連絡先リストから発信する

- 1 緑色の【発信 (Call)】ボタンをタップします。



- 2 特定のリスト([お気に入り(Favorites)], [ディレクトリ(Directory)], [発信履歴 (Recents)])で通話相手を検索するには、そのリストをタップし、下へスクロールして相手のエンTRIESを探します。



- 3 そのエンTRIESをタップすると、緑色の【発信 (Call)】ボタンが表示されます。図のように、緑色の【発信 (Call)】ボタンをタップします。

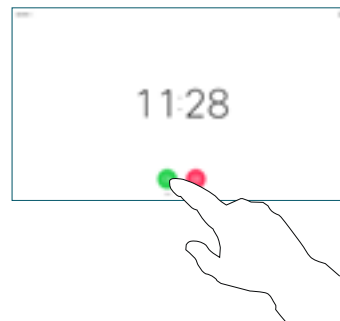


- 4 通話が発信されます。通話を終了するには、赤色の【終了 (End)】アイコンをタップします。

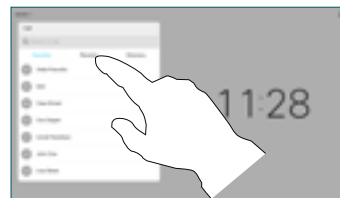


## 名前、番号、または住所を使用して発信する

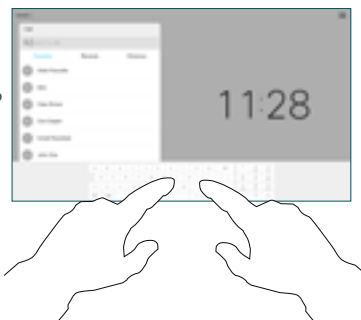
- 1 緑色の【発信 (Call)】ボタンをタップします。



- 2 [検索またはダイヤル(Search or Dial)]フィールドをタップします。キーボードが呼び出されます。



- 3 名前、番号、または住所を入力します。入力に合わせて、一致すると考えられるものが表示されます。リストに目的の発信対象が表示されたら、それをタップします。表示されなかったら入力を続けます。

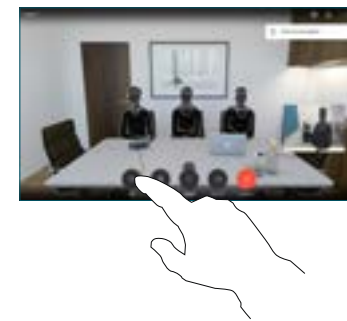


- 4 通話先を入力し終えるか見つけたら、緑色の【発信 (Call)】ボタンのどちらかをタップして発信します。

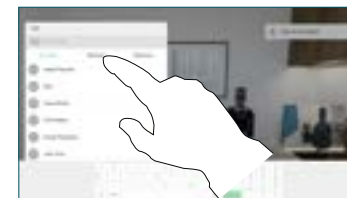


## ビデオ会議を開始する

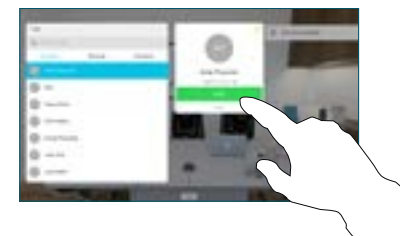
- 1 通話中に【追加 (Add)】をタップします。



- 2 通常の方法で、発信先を探します。



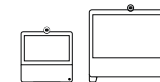
- 3 通常の方法で発信します。



- 4 この新しい通話が既存の通話に追加され、会議が作成されます。

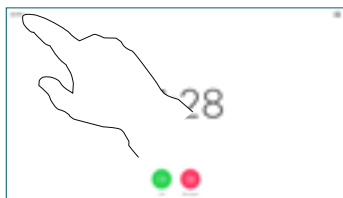


繰り返して他の連絡先を追加します。

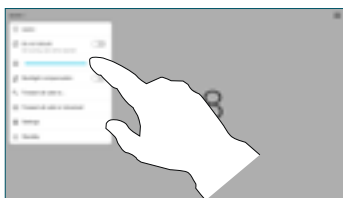


## 通話の転送、近接通信、および着信拒否

- 1 左上隅のアイコンをタップします。



- 2 必要に応じて、機能をアクティブ化/非アクティブ化します。完了したらメニュー以外の場所をタップします。



## PC モニターの使用

HDMI ケーブルを使用してコンピュータを HDMI ソケット PC(PC の記号が付いたソケット) に接続します。

PC モニタとビデオ画面を切り替えるには、画面をタップします。  
[応答不可(Do not disturb)] がアクティブである場合を除き、モード(PC またはビデオ)に関係なく、着信通常どおりに表示されます。

## ヘッドフォンの使用

DX70 では標準のミニジャック プラグが付いたヘッドフォンを使用できますが、DX80 では USB 有線音声デバイス用の標準プロトコルを実装しています。

両方のモデルで、ヘッドフォン コネクタはユニットの右側にあります。両方のモデルでドングルの有無にかかわらず Bluetooth デバイスを使用できます。詳細については、ユーザ ガイドを参照してください。

## 近接通信を使用したコンテンツ共有

PC で近接通信を [オン (On)] に設定して他のユーザとコンテンツを共有します。

## 通話中のコンテンツ共有

- 1 通話中に、[PC の表示 (Show PC)] をタップして、自分の PC の画面をローカルに表示します。



これを行ったときに画面に表示される内容は、他の参加者には表示されません。

- 2 [PC を非表示にする (Hide PC)] をタップして前の状態に戻ります。コンテンツを共有する場合は、図のように [共有 (Share)] をタップします。



- 3 これで、PC 画面のコンテンツが他の参加者と共有されます。

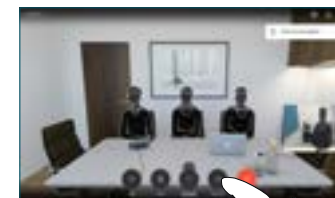


- 4 コンテンツの共有を停止するには、図のように [共有を停止 (Stop Sharing)] をタップします。



## 継続中のコールを転送する

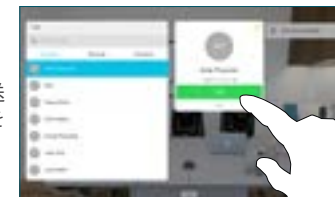
- 1 [転送 (Transfer)] ボタンをタップします。これにより、現在の通話が保留になります。



- 2 通常の方法で、発信先を探します。



- 3 緑色の [発信 (Call)] ボタンをタップします。相手と話して転送が行われたことを確認します。転送先では保留中のままになります。



- 4 [転送完了 (Complete Transfer)] をタップします。

